

生徒支援部の取組

生徒支援部長 上月通歳

1 本年度の目標 「居心地のよい学校づくりプロジェクト」

～豊かな人権感覚と心身共に健康な生徒育成をめざして～

- (1) 一人ひとりの存在と可能性を大切にして自己効力感を培う。
- (2) 生徒一人ひとりのニーズに対応した支援を実施する。
- (3) 自尊感情の育成を通して、未来に向かってたくましく生きる意欲を喚起する。
- (4) 生徒の疾病や事故を予防し、安全・安心な学校環境を確保する。
- (5) 自分を大切にするとともに他人を思いやる心を育て、豊かな人権感覚・人権意識を身につけさせる。

2 重点課題

- (1) 教育相談体制を充実させ、生徒の悩みなどを早期に発見し、専門機関と連携して解決にあたる。
- (2) 学校行事や校外活動において、生徒が参加できる場を増やし、達成感や自己肯定感を高める。
- (3) 姫路特別支援学校との交流及び共同学習を通して「共生の心」の醸成を促し、他の人の立場に立ってその人に必要なことやその人の考えや気持ちなどがわかるような想像力・共感的に理解する力を育成する。
- (4) 各種検診や検査を通じて生徒の健康に対する関心を高めるとともに、傷病者に対する適切な応急処置と充実した健康相談活動を実施する。

3 「重点課題」の克服のための具体的な取組

- (1) 複数のキャンパスカウンセラーを配置し、生徒支援部を中心に生徒の多様なニーズに対応する。
- (2) 生徒の情報を生徒指導部・各学年と共有し、連携を図りながら生徒の興味・関心にそった分かりやすい方法で生徒の心に働きかける。
- (3) 「保健だより」や学年集会、「はなまる通信」等を通じて時宜を得た情報提供を行い、具体的に生徒に健康を守る方法を知らせる。
- (4) 事故が発生した場合、管理職・学年等連携しながら速やかに対応する。
- (5) 差別やいじめと思われる事例が発生した場合、いじめ対応チームで速やかに対応する。

4 主な年間指導計画 (予定)

6月 各種健診身体測定

7月 職員検診

8月 カウンセリングマインド研修・救急救命法研修会

9・10月

11・12月

1・2月 学校保健委員会

3月

(必要に応じてケース会議の実施)